【令和 3 年 4 月入学】

埼玉大学大学院理工学研究科

博士前期課程

学生募集要項

(第 3 次募集)

【出願期間】

令和３年１月７日（木）～１３日（水）

【Application period】

January 7(Thu.) - January 13(Wed.), 2021

【注意】

新型コロナウィルス感染拡大状況によっては出願後、入試方法ならびに入試日程に変更が生じる場合があります。

入学試験実施に関する変更は、理工学研究科のホームページにてお知らせします。

出願の際は、下記 URL から最新情報を確認してください。

http://www.saitama-u.ac.jp/rikogaku/admission/exam/masters.html

目　　次

Ⅰ.【令和３年４月入学】埼玉大学大学院理工学研究科　博士前期課程
学生募集要項（第３次募集）　1

Ⅱ.【令和３年４月入学】埼玉大学大学院理工学研究科　博士前期課程
環境システム工学系専攻社会人入試学生募集要項（第３次募集）　9

Ⅲ.【令和３年４月入学】埼玉大学大学院理工学研究科　博士前期課程
理工学教員入試学生募集要項（第３次募集）　13

Ⅳ．障がい等のある入学志願者の事前相談について　17

Ⅴ．入試情報の開示について　17

本研究科所定の用紙(綴じ込み)

入学志願票・受験票・写真票
振込依頼書
振込金受付証明書等貼付用紙
履歴書(外国人留学生用)　－－外国人留学生は必ず提出
志望調査書（物理学コース、数学コース、情報システム工学コース、環境制御システムコース志願者のみ提出）
受験許可書
入試情報開示請求書

〈以下、個別審査申請用〉

入学試験出願資格個別審査申請書(様式１)　－－個別審査申請者のみ提出
経歴書(様式２)　－－個別審査申請者のみ提出
入学希望理由書・別紙(様式３)　－－個別審査申請者のみ提出

理工学研究科 博士前期課程のアドミッションポリシー

理工学研究科博士前期課程では、学部における専門基礎教育をもとに、専門分野のみならず基礎から応用にわたる広い関連知識の習得を目指す高度専門教育を通して、独創性のある国際的なレベルの研究者へ成長するための基礎を備えた人材又は国際的な知識基盤社会において指導的役割を果たすことができる高度専門職業人を育成することを教育研究上の目的としています。

[入学者選抜の基本方針]

博士前期課程において専門的な教育や研究指導を受けて、高度な実験・実習を実施していくためには、自然科学や工学の各分野における基礎学力が必要とされます。そのため、学生の受け入れに際しては、学部教育で身につけた基礎学力の判定を目的とした、筆記試験（または口述試験）を各コースで実施します。さらに、知識の応用力や勉学に対する姿勢が十分であるかを見るために個別面接試験を実施します。

[求める学生像]

理工学研究科博士前期課程の各コースでは、次のような学生を受け入れ、教育・研究指導を行います。博士前期課程教育を受ける適性のある人を積極的に受け入れるため、複数の入学試験を実施します。

分子生物学コース

1. 微生物および植物などを研究材料に、生命の基本的なしくみと生理現象を遺伝子レベルで解明することに興味を持ち、将来、研究者や、生命・環境・生活などの分野で専門職業人を目指す人
2. 生命科学分野の専門知識を身につけ、社会における自らの役割を認識し、誠実、勤勉に自己研鑽することによって、より高度な人格形成を目指す人

生体制御学コース

1. 生物学及び関連した専門分野の基礎的な学力を有し、さらに多様な生命現象に対する幅広い専門知識と高い問題解決能力を身につけることを目指す人
2. 修得した生命科学に関する専門知識と思考力、創造力を生かし、生命科学が関わる多様な分野において、研究者あるいは技術者としての活躍を目指す人
3. 高い専門性と広い視野を身につけ、さらに語学力、コミュニケーション力を養い、国際的な活躍を目指す人

物理学コース

1. 自然科学の基礎となる物理学の基本とその思考方法およびコミュニケーション能力を身につけている人
2. 自然の諸階層における物質構造や量子科学についての基本的理解と柔軟な思考力・能動的な学術的研究能力を持つ国際的にも通用する研究者となることを目指す人
3. 自然の体系的な理解に基づく研究開発能力を備えた高度な技術者となって実社会に貢献することに意欲を持つ人

基礎化学コース

1. 創造性に富む優れた研究者、教育者あるいは専門技術者を目指すとともに、社会貢献に対して情熱と意欲を持つ人
2. 化学分野の基礎知識の他に、コミュニケーション能力および基本的な語学力を有し、将来に対する明確な目標を持つ人
3. 化学における未踏の課題に対して興味を持ち、独創的かつ先端的研究を行うことに意欲を持つ人

数学コース

1. 解析学・代数学・幾何学などに関する基礎学力を身につけており、それらの最先端の研究や自然・社会現象を理解するための数理に知的好奇心を持ち、論理的思考を重視し、学習、研究、研究発表などに積極的に取り組もうとする人
2. 数理的知識や論理的思考力を生かして教育界や情報関連分野をはじめとする社会の諸分野で活躍しようとする人
3. 最先端の研究に寄与して国際的なレベルでの活躍を目指す意欲的な人

情報システム工学コース

1. 数学、情報分野の基礎知識とコミュニケーション能力を有する人
2. 興味を持つテーマに関する専門的な知識を有する人
3. 技術者・研究者として社会に貢献することに意欲的な人
4. 最先端の知識を吸収し、また発信することに意欲的な人

環境社会基盤国際コース

1. 環境・社会基盤工学に関する最新かつ高度な専門知識に興味を持つ人
2. 社会の要求する問題に対し、自ら課題を探求し解決することに強い意欲を有する人
3. データ収集・分析を行い事象の本質を探求する姿勢を持つ人
4. 論理的な思考能力とプレゼンテーション能力を身につけたい人
5. 多様な人や組織と連携を取りながら国際的に活躍という熱意のある人

環境制御システムコース

1. 地球環境問題に対する課題意識を持ち、環境と人間の相互作用、自然生態系のメカニズム、センシング技術を応用した環境変化の計測技術、省資源や省エネルギーに関わる物質循環技術や環境制御技術等に深い関心を有する人
2. 当コースの学問分野を習得する上で必要な基礎科目の学力を有し、環境に関わる多用な学問領域に対する積極的かつ継続的な学習意欲と十分な理解力を有する人
3. 環境問題を地球規模の視点から捉え、それを解決する創造性と行動力、柔軟な思考力を有する人

Ⅰ．【令和3年4月入学】埼玉大学大学院理工学研究科 博士前期課程 学生募集要項（第3次募集）

１．募集人員

専攻名	定員	コース名	備考
生命科学系専攻	若干名	分子生物学コース	留学生を含む。
	若干名	生体制御学コース	
物理機能系専攻	若干名	物理学コース	留学生を含む。
化学系専攻	若干名	基礎化学コース	出願資格(3)または(4)に該当する場合に限る。
数理電子情報系専攻	若干名	数学コース	留学生を含む。
		情報システム工学コース	
環境システム工学系専攻	若干名	環境社会基盤国際コース	留学生を含む。
		環境制御システムコース	

（注１）**指導教員の定年退職等により受け入れない場合があるので、希望する指導教員と出願前に十分に相談し出願してください。**

２．出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

(1) 日本の大学を卒業した者及び令和3年3月までに卒業見込みの者

(2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び令和3年3月までに授与される見込みの者

(3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和3年3月までに修了見込みの者

(5) 文部科学大臣の指定した者

(6) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者及び令和3年3月31日までに22歳に達する者

※ 出願資格(6)については、8ページ「出願資格(6)の出願資格審査について」を参照してください。

個別の出願資格審査を行うのであらかじめ申し出て、指定する書類を令和3年1月6日(水)までに提出してください。

出願資格について疑問がある場合は、理工学研究科支援室理工研係(TEL 048-858-3430)に照会してください。

３．出願手続

(1) 出願期間

・令和３年１月７日(木)～13 日(水)まで。 受付時間は、9 時から 16 時まで。

(2) 提出書類等

提出書類等	注意事項
入学志願票・受験票・写真票	本研究科所定の用紙に必要事項を漏れなく記入してください。写真は、出願前３ヶ月以内に撮影した正面脱帽上半身のものを指定欄に貼付してください。
卒業(見込)証明書・成績証明書	出身大学等の学長又は学部長が作成し、厳封した卒業(見込)証明書及び成績証明書を提出してください。(ただし、本学の在籍者は厳封の必要はありません。)
検定料	30,000 円 払込方法（次のいずれかの方法で払込してください。） ① 本研究科所定の「振込依頼書」により、最寄りの金融機関から振込んでください。 ② コンビニエンスストアで払い込んでください。 別紙案内書「コンビニエンスストアでの検定料払い込み方法」を参照ください。出願書類を各自で印刷した場合の番号入力については、生年月日（西暦）を８桁の数字にして入力してください。 ※ 出願期間を過ぎると受付できないので、早い時期(出願期間前でも可能) に検定料を振込んでください。ただし、国費外国人留学生は、在籍大学で発行される「国費外国人留学生証明書」を提出してください。これにより検定料が免除されます。 (注)検定料の免除について 学資負担者が令和２年４月１日から出願時までに、災害救助法が適用された地域（災害救助法適用地域）で被災した場合で、地方公共団体が発行する全壊・流失・半壊の罹災証明を得られた志願者の検定料を免除します。 検定料の免除を希望する志願者は、本学ホームページ上から検定料免除願をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、罹災証明書等を添付して出願書類と同時に提出してください。（この場合は、検定料を払わないでください。） また、出願時に罹災証明書等を提出できない場合は、検定料を払い込んだうえ、検定料免除願のみを提出してください。後日、罹災証明書等を提出した場合に検定料を還付します。
振込金受付証明書等添付用紙	本研究科所定の用紙に検定料を振り込んだ金融機関等が証明した「振込金受付証明書」又は「収納証明書」を貼付したもの。
受験許可書	現在大学院在学中の者又は官公署及び会社等に在職中の者は、その所属長の受験許可書(本研究科所定の用紙による)を提出してください。ただし、本人が退職して入学する場合は、その旨を明記した文書を以て受験許可書に代えることができます。この場合は、入学時に退職証明書を提出してください。
志望調査書	物理学コース、数学コース、情報システム工学コース、環境制御システムコース志願者は提出してください。本研究科所定の用紙に記入してください。
TOEIC または TOEFL、IELTS スコア票等	生体制御学コース、物理学コース、基礎化学コース、情報システム工学コース、環境社会基盤国際コースの志願者は提出してください。提出時期については 3 ページを参照ください。なお、一度提出したスコア票を差し替えることはできないので注意してください。 （注）TOEIC または TOEFL、IELTS スコア票等の提出の免除について 英語能力が十分高いことを公式の書類で証明できる（例、英語圏の大学を卒業している）場合には、TOEIC または TOEFL、IELTS スコア票等の提出を免除される場合があります。必ず事前に理工学研究科支援室理工研係（TEL 048-858-3430)に照会してください。
小論文	基礎化学コースの志願者は、これまでの研究活動（卒業研究等）および入学後に取り組みたい研究の内容について、市販の A4 判用紙 2 枚に和文または英文で記述してください（片面のみに記述)。小論文の様式は任意ですが、2 枚とも必ず氏名を記入してください。図表を使うことも可です（カラーも可ですが白黒複写されうることも前提に作成してください。)。可能な限り Word 等の文書作成ソフトウェアを使用してください。
受験票等送付用封筒	定形(12cm×23.5cm)の封筒に住所、宛名及び郵便番号を明記し、94 円切手を貼付したもの。

外国人留学生は、履歴書(本研究科所定の用紙)及び住民票(在留資格及び在留期間の明記されたもの)を提出してください。 なお、住民票を提出できない者は、その理由書及びパスポートの写しを提出してください。その場合、受験当日にパスポートを持参し係員に提示してください。
国費外国人留学生は、「国費外国人留学生証明書」(在籍大学で発行)を添付してください。

(注意) ① 提出書類のうち外国語によるものは、日本語または英語の訳をつけてください。
② 学位取得見込者については、学位取得後、学位授与証明書を提出してください。

※TOEIC・TOEFL、IELTS スコアについて

コース名	有効とする成績	提出時期 (いずれかの時期で提出してください。)		
		出願時	口述試験時	筆記試験時
生体制御学コース	3 年以内	○	○	
物理学コース	3 年以内	○	○	
基礎化学コース	4 年以内	○		
情報システム工学コース	3 年以内	○		○
環境社会基盤国際コース	3 年以内	○		○

(3) 出願方法
入学志願者は、上記の提出書類等を所定の期間内に持参又は郵送により提出してください。
なお、提出書類を郵送する場合は、書留郵便として封筒の表に「大学院理工学研究科博士前期課程入学志願書類在中」と朱書きの上、締切日までに必着するよう送付してください。

(4) 書類提出先
338-8570　さいたま市桜区下大久保 255　埼玉大学大学院理工学研究科支援室理工研係

4．障がい等のある入学志願者の事前相談について(17 ページ参照)

5．選抜方法等

(1) 入学者の選抜は、各コースで定める学力検査、TOEIC 又は TOEFL、IELTS、面接及び成績証明書を総合して行います。((3) 配点についてを参照)

(2) 面接について
① 面接の形式
複数の試験委員による個人面接とします。

② 評価基準
研究に対する意欲や関心、専門分野の知識等について、総合的に評価します。

(3) 配点について

専攻名	コース名	学力検査	英語 (注)	面接試験	成績証明書	合計
生命科学系専攻	分子生物学コース	600				600
	生体制御学コース	400	100			500
物理機能系専攻	物理学コース	500	100			600
化学系専攻	基礎化学コース	700	200			900
数理電子情報系専攻	数学コース	100		100		200
	情報システム工学コース	300	100	100		500
環境システム工学系専攻	環境社会基盤国際コース	200	100	100	100	500
	環境制御システムコース	200		100		300

(注)　「英語」の評価は TOEIC 又は TOEFL、IELTS の成績を用いて行います。各コースで指定された試験の成績を未提出の場合は 0 点として取り扱います。

(4) 検査科目及び日時

Ⅰ．口述試験（コースにより TOEIC 又は TOEFL、IELTS の成績を含む。）

ａ．実施日程　令和 3 年 2 月 10 日(水) 10：00～

ｂ．試験内容

コース名	試験内容
分子生物学コース	卒業研究等について、その背景、目的、方法、結果と考察、さらに今後の方向性・展開などの内容を PowerPoint 等を用いて、8 分間程度で発表する。その後、発表内容に関連した基礎知識等について口頭試問を行う。

コース名	試験内容
生体制御学コース	卒業研究等について、その背景、目的、方法、結果と考察、さらに今後の方向性・展開などの内容を PowerPoint 等を用いて、10 分間程度で発表する。その後、発表内容に関連した基礎知識等について口頭試問を行う。

※「英語」の評価は TOEIC(IP を含む)または TOEFL(PBT、iBT、ITP)、IELTS の成績を用いて行う。
本学への成績提出日の 3 年前より成績提出日までに実施された試験の成績を有効とする。受験生は TOEIC の成績(公式認定書またはスコアレポートの原本とそのコピー１部)または TOEFL の成績(受験者用控えスコア票(Examinee Score Report)の原本およびそのコピー１部)、IELTS の成績（原本およびそのコピー１部）を出願時または学力検査時に提出すること。原本は面接後返却する。TOEIC または TOEFL、IELTS の成績は、英語 100 点満点に換算して評価する。

コース名	試験内容
物理学コース	1)専門科目(物理学全般)について口頭試問により学力を検査する。 2)卒業研究・志望動機等に関する質疑応答。

※「英語」の評価は TOEIC(IP を含む)または TOEFL(PBT、iBT、ITP)の成績を用いて行う。
本学への成績提出日の3年前より成績提出日までに実施された試験の成績を有効とする。受験生はTOEICの成績(公式認定書またはスコアレポートの原本とそのコピー１部)または TOEFL の成績(受験者用控えスコア票(Examinee's Score Report)の原本およびそのコピー１部)を出願時または学力検査時に提出すること。原本は面接後返却する。TOEIC または TOEFL の成績は、100 点満点に換算して評価する。

コース名	試験内容
基礎化学コース	これまでの研究活動（卒業研究等）および基礎化学コース入学後に取り組みたい研究の内容について、事前に提出する小論文を用いて 5 分間程度で発表する。その後、発表内容および化学に関連した基礎知識等について口頭試問を行う（ウェブ会議システムを利用した遠隔方式を予定)。

※ 「英語」の評価は TOEIC(IP を含む)または TOEFL(PBT、iBT、ITP)の成績を用いて行う。
本学への成績提出日の4年前より成績提出日までに実施された試験の成績を有効とする。受験生はTOEICの成績(公式認定書またはスコアレポートの原本とそのコピー１部)または TOEFL の成績(受験者用控えスコア票(Examinee's Score Report)の原本およびそのコピー１部)を出願時に提出すること。原本は面接後返却する。TOEIC または TOEFL の成績は、200 点満点に換算して評価する。

コース名	試験内容
環境制御システムコース	志望調査書の内容について、4 ページの PDF にまとめ、Acrobat　Reader を用いて 5 分以内の発表を行う。 その内容について口頭試問を行う。

Ⅱ．筆記試験及び面接試験(○印は、外国人留学生に対する措置を示す。)

数理電子情報系専攻(数学コース)

期日	2 月 10 日（水）	
時間	10:00～12:00	14:00～
試験科目	専門科目 (100 点)	面接 (100 点)
	「線形代数学」と「微分積分学」に関する４問に解答する。 「代数」「幾何」「解析」に関する基礎的な問題３問の内１問を選択し解答する。	

数理電子情報系専攻(情報システム工学コース)

期日	2 月 10 日（水）	
時間	10:00～12:00	14:00～
試験科目	専門基礎科目 (300 点)	面接 (100 点)
	線形代数、微積分、確率・統計、数理論理学に関する問題を解答する。	

○解答は日本語又は英語で行う。
※「英語」の評価は TOEIC（IP を含む）または TOEFL（PBT、iBT、ITP）、または IELTS の成績を用いて行う。本学への成績提出日の 3 年前より成績提出日までに実施された試験の成績を有効とする。受験生は TOEIC の成績(公式認定書またはスコアレポート)または TOEFL の成績(受験者用控えスコア票(Examinee Score Report))または IELTS の成績（成績証明書）の原本とそのコピー 1 部を出願時または学力検査時に提出すること。原本は面接後、返却する。TOEIC、TOEFL または IELTS の成績は、英語 100 点満点に換算して評価する。

環境システム工学系専攻(環境社会基盤国際コース)

期日	2 月 10 日（水）	
時間	10:00～12:00	14:00～
試験※科目	専門基礎科目 (200 点)	面接 (100 点)
	数学：微分積分学・微分方程式、線形代数、確率統計 物理：質点・剛体の力学、弾性体の力学、振動論、熱力学	

○英語又は日本語のいずれでの出題を希望するか志願票に申告すること。
○解答は、日本語又は英語で行う。
※「英語」の評価は TOEIC（IP を含む）または TOEFL（PBT、iBT、ITP）の成績を用いて行う。
本学への成績提出日の 3 年前より成績提出日までに実施された試験の成績を有効とする。受験生は TOEIC の成績（公式認定書またはスコアレポートの原本とそのコピー 1 部）または TOEFL の成績（受験者用控えスコア票（Examinee Score Report）の原本およびそのコピー 1 部）を出願時または学力検査時に提出すること。
原本は面接後、返却する。TOEIC または TOEFL の成績は、以下のように 100 点満点に換算して評価する。
① TOEIC（IP を含む）：TOEIC 得点×100／780、ただし 100 点を上限とする。
② TOEFL(PBT)：TOEIC 点＝（TOEFL（PBT）点－296）／0.348 を使い TOEIC 点数に換算する。
③ TOEFL(iBT)の得点は、ETS から公表されている換算表により TOEFL(PBT)の得点に換算し、②の方法で計算する。

(5) 試験場
本学理学部・工学部（さいたま市桜区下大久保 255）
京浜東北線　北浦和駅西口下車　埼玉大学行バス約 15 分
埼　京　線　南与野駅下車　埼玉大学行バス約 10 分
（※南与野駅埼玉大学行（経由）バス停は南与野駅北入口及び南与野駅西口があります。南与野駅西口からの便は少ないので注意してください。）

(6) 試験室の案内及び諸注意事項は、受験票と同時に送付します。なお、2 月 4 日（木）までに受験票が未着の場合は、理工学研究科支援室理工研係に照会してください。（TEL 048-858-3430）

6．合格者の発表

合格者の発表は、**令和 3 年 3 月 8 日（月）10 時**に本学理工学研究科の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には理工学研究科支援室理工研係で受験票と照合の上、合格通知書と入学手続関係書類を交付します。
他大学出身者で当日受領しなかった者には郵送します。内部進学者は理工学研究科支援室理工研係で受領してください。

７．緊急時の連絡の方法について

自然災害などにより試験の予定通りの実施が危ぶまれるときは、試験実施日前日の午後４時に試験実施の可否などについて、埼玉大学ホームページ、大学院理工学研究科ホームページに公表しますので確認してください。

http://www.saitama-u.ac.jp/rikogaku/jp/exm_001.html

８．入学手続

(1) 入学手続日　令和 3 年 3 月 25 日(木) 及び 3 月 26 日 (金)
9 時から 17 時まで。

(2) 提出書類　埼玉大学大学院理工学研究科（博士前期課程）受験票
その他本学の指定する書類等（合格者に通知します）

(3) 納付金　入学料・授業料
令和 3 年度入学者については、入学料は 282,000 円。
授業料は（半期分）267,900 円、（年額）535,800 円。

入学手続は本学が指定した提出書類等を本人又は代理人が直接大学に持参してください。なお、郵送による入学手続も可能です。詳細については合格者にお知らせします。

※１　授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も併せて納付することができます。

※２　前期授業料については、入学手続日に納付しないときは令和 3 年 4 月中に納付することになります。入学手続を行い入学辞退を認められた者が令和 3 年 3 月 31 日（水）17 時までに返還の申し出を行った場合、当該授業料相当額は返還します。

※３　入学時には上記入学料のほか、学生教育研究災害傷害保険など若干の諸経費が必要となります。

※４　在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

※５　経済的理由等で入学料・授業料の納入が著しく困難であると認められる者については、選考の上、免除又は徴収猶予する制度があります。詳細については合格者にお知らせします。
（免除又は徴収猶予を申請したあとに入学辞退を希望する場合は、入学料を納付する必要がありますのでご注意ください。）

※６　入学手続期間内に入学手続を行わない者は、入学辞退者として取り扱います。

９．注意事項

(1) 必要な書類等がすべてそろっていない場合には受付できないので、出願の際には十分確認してください。

(2) 出願書類受付後は、提出書類の返却及び検定料の返還はしません。ただし、TOEIC･TOEFL、IELTS の原本を提出した受験生については、原本は面接終了後に返却いたします。
また、次の場合は検定料の返還請求ができます。
① 検定料を払い込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合。
② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合。
③ 出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書等が提出された場合。

返還請求の方法は、所定の返還請求書（※）に必要事項を記入し押印の上、振込金受付証明書又は収納証明書の原本を添付し、下記送付先へ簡易書留にて速やかに送付してください。
(封筒には「検定料返還請求書在中」と朱書してください。)
なお、上記③の場合は、地方公共団体の発行する罹災証明書も添付してください。
送付先　〒338-8570　さいたま市桜区下大久保 255　埼玉大学財務部経理課出納担当
（返還は、請求書受理後 2 ヶ月程度かかります。）

（※）返還請求書は、本学ホームページからダウンロードして入手してください。
http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/henkanseikyu.pdf

(3) 出願書類受付後は、いかなる理由があっても記載事項の変更は認めません。ただし、住所、電話番号に変更があった場合には、理工学研究科支援室理工研係まで連絡してください。
(4) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。
(5) 出願手続等に不明の点がある場合は、理工学研究科支援室理工研係(TEL 048-858-3430)に照会してください。

10. 奨学金について

日本学生支援機構奨学金の予約採用については合格者に通知する予定です。

11. 長期履修学生制度について

職業を有しているなどの理由により、標準の修業年限（2年）で修了が難しい場合、その修業年限を延長し、一定の期間（最長4年）内で計画的にカリキュラムを履修することにより、修了することができる「長期履修学生制度」を適用することができます。

12. 出願資格（6）の出願資格審査について

出願資格(6)で出願しようとする者については、個別の出願資格審査を行うので、あらかじめ本研究科へ申し出て、次の書類を令和3年1月6日（水）までに（2. 出願資格欄参照）本研究科に提出してください。

① 入学試験出願資格個別審査申請書‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥（指定様式1）
② 経歴書‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥（指定様式2）
③ 入学希望理由書‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥（指定様式3）
④ 成績証明書
⑤ 卒業証明書又は在籍証明書（入学年月日及び在籍期間が記載されたもの）
⑥ その他本研究科で必要と認めたもの

出願資格(6)に該当する者

①短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他教育施設の修了者等であること。
②大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学教育を修了した者で、大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において研究生、研究員等として相当期間（おおむね1年以上とする）研究に従事しており、令和3年3月31日までに22歳に達したものであること。

入学試験出願資格認定審査は、本研究科において行い、これが終了するまで出願書類の受理を保留します。

Ⅱ．【令和３年４月入学】 埼玉大学大学院理工学研究科　博士前期課程
環境システム工学系専攻社会人入試学生募集要項（第３次募集）

近代工業社会の展開に伴って物質的な豊かさと利便性を追求してきた人間の活動は、自然の許容力の範囲内で生きる伝統的社会の規範を越え、予想を上回る広範囲の環境破壊をもたらすという深刻な問題を惹き起こしている。また、その一方では生活様式や社会様式の変化により、人間生活環境にも改善すべき多くの課題が出現している。このような社会情勢のもと、実社会の多様な部門において高度な研究能力に併せ、研究の急速な進展にも対処することができる十分な基礎学力と広域的視野を具えた指導的な役割を果たし得る人材が求められるようになった。本研究科博士前期課程はこのような社会的要請に応え、各種の研究機関、企業等において活躍中の現職の社会人を大学院に受け入れる道を開くと共に、教育・研究面における大学と社会との交流を一層深めようとするものである。
以上の趣旨に基づき、専門的な研究能力を有する社会人に対し、以下の入試選抜による学生募集を実施します。

１．募集人員

専攻名	コース名	募集人員
環境システム工学系専攻	環境制御システムコース	若干名

注）指導教員の定年退職等により受け入れない場合があるので、希望する指導教員と出願前に十分に相談し出願してください。

２．出願資格

現に所属する企業等に１年以上正規職員として勤務し、入学後もその身分を有する者で、所属長から受験許可を受けた社会人技術者、研究者で次の各号のいずれかに該当する者

(1) 日本の大学を卒業した者
(2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
(3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者
(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
(5) 文部科学大臣の指定した者
(6) 本研究科において、個別の出願資格審査を行い、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、満 22 歳に達した者（【注】参照）

【注】出願資格(6)で出願しようとする者については、個別の出願資格審査を行うので、あらかじめ本研究科へ申し出て、次の書類を**令和３年１月６日（水）までに**本研究科に提出してください。

① 入学試験出願資格個別審査申請書‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥（指定様式 1）
② 経歴書‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥（指定様式 2）
③ 入学希望理由書‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥（指定様式 3）
④ 成績証明書
⑤ 卒業証明書又は在籍証明書（入学年月日及び在籍期間が記載されたもの）
⑥ その他本学研究科で必要と認めたもの

※ 出願資格(6)に該当する者とは、①短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他教育施設の修了者等であること。②大学教育修了までの学校教育の課程が 16 年に満たない国において大学教育を修了した者で、大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において研究生、研究員等として相当期間（おおむね１年以上とする）研究に従事しており、22 歳に達したものであること。

※ 「社会人入試」とは、企業等に勤務している者を、所属長からの受験許可に基づいて選抜する制度のことであり、受験許可を行う企業等は、在職のままの修学について応諾することを前提としている。入学試験出願資格認定審査は、本研究科において行い、これが終了するまで出願書類の受理を保留します。

出願資格について疑問がある場合は、理工学研究科支援室理工研係（TEL 048-858-3430)に照会してください。

３．出願手続

(1) 出願期間

令和３年１月７日（木）から１月 13 日（水）まで。

受付時間は、9 時から 16 時まで。

(2) 提出書類等

提出書類等	注意事項
入学志願票・受験票・写真票	本研究科所定の用紙に必要事項を漏れなく記入してください。写真は、出願前３ヶ月以内に撮影した正面脱帽上半身のものを指定欄に貼付してください。
卒業証明書・成績証明書	出身大学等の学長又は学部長が作成し、厳封した卒業証明書及び成績証明書を提出してください。
検定料	30,000 円 払込方法（次のいずれかの方法で払込してください。） ① 本研究科所定の「振込依頼書」により、最寄りの金融機関から振込んでください。 ② コンビニエンスストアで払い込んでください。 別紙案内書「コンビニエンスストアでの検定料払い込み方法」を参照ください。出願書類を各自で印刷した場合の番号入力については、生年月日（西暦）を 8 桁の数字にして入力してください。 (注)検定料の免除について 学資負担者が令和２年４月１日から出願時までに、災害救助法が適用された地域（災害救助法適用地域）で被災した場合で、地方公共団体が発行する全壊・流失・半壊の罹災証明を得られた志願者の検定料を免除します。 検定料の免除を希望する志願者は、本学ホームページ上から検定料免除願をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、罹災証明書等を添付して出願書類と同時に提出してください。（この場合は、検定料を払わないでください。） また、出願時に罹災証明書等を提出できない場合は、検定料を払い込んだうえ、検定料免除願のみを提出してください。後日、罹災証明書等を提出した場合に検定料を還付します。
振込金受付証明書等貼付用紙	本研究科所定の用紙に検定料を振り込んだ金融機関等が証明した「振込金受付証明書」又は「収納証明書」を貼付したもの。
受験許可書	本研究科所定の用紙に所属長が記入したもの。
受験票等送付用封筒	定形(12cm×23.5cm)の封筒に住所、宛名及び郵便番号を明記し、94 円切手を貼付したもの。

（注）提出書類のうち外国語によるものは、日本語または英語の訳をつけてください。

(3) 出願方法

入学志願者は、上記の提出書類等を一括し、所定の期間内に持参又は郵送により提出してください。なお、提出書類を郵送する場合は、書留郵便として封筒の表に「大学院理工学研究科博士前期課程入学志願書類在中」と朱書きの上、締切日までに必着するよう送付してください。

(4) 書類提出先

338-8570　さいたま市桜区下大久保 255　埼玉大学大学院理工学研究科支援室理工研係

４．障がい等のある入学志願者の事前相談について（17 ページ参照）

５．選抜方法等

(1) 入学者の選抜は、学力検査（口述試験）、出身大学の卒業証明書、成績証明書及び受験許可書を総合して行います。

(2) 口述試験の配点は 100 点とします。

(3) 学力検査

区分	日時	試験内容
口述試験	令和3年2月10日（水） 時間等詳細については後日連絡	以下の1)および2)の内容を併せて、受験者は、A4用紙1枚を配布資料として準備し、その内容を4ページのPDFにまとめ、Acrobat Readerを用いて発表を行う。その内容について口頭試問を行います。 1)これまでの研究業績又は業務内容 2)入学後の研究計画について

(4) 試験場

本学工学部（さいたま市桜区下大久保255）

京浜東北線　北浦和駅西口下車　埼玉大学行バス約15分
埼京線　南与野駅下車　埼玉大学行バス約10分

（※南与野駅埼玉大学行（経由）バス停は南与野駅北入口及び南与野駅西口があります。南与野駅西口からの便は少ないので注意してください。）

(5) 試験室の案内及び諸注意事項は、受験票と同時に送付します。なお、2月4日（木）までに受験票が未着の場合は、理工学研究科支援室理工研係に照会してください。

６．合格者の発表

合格者の発表は、令和3年3月8日（月）10時に本学理工学研究科の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には理工学研究科支援室理工研係で受験票と照合の上、合格通知書と入学手続関係書類を交付します。

なお、当日受領しなかった者には、郵送します。

７．入学手続

(1) 入学手続日　令和3年3月25日(木）及び3月26日（金） 9時から17時まで。

(2) 提出書類　埼玉大学大学院理工学研究科（博士前期課程）受験票その他本学の指定する書類等（合格者に通知します）

(3) 納付金　入学料・授業料

令和3年度入学者については、入学料は282,000円。

授業料は（半期分）267,900円、（年額）535,800円。

入学手続は本学が指定した提出書類等を本人又は代理人が直接大学に持参してください。なお、郵送による入学手続についても可能です。詳細については合格者にお知らせします。

※１　授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も併せて納付することができます。

※２　前期授業料については、入学手続日に納付しないときは令和3年4月中に納付することになります。

入学手続を行い入学辞退を認められた者が令和3年3月31日（水）17時までに返還の申し出を行った場合、当該授業料相当額は返還します。

※３　入学時には上記入学料のほか、学生教育研究災害傷害保険など若干の諸経費が必要となります。

※４　在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

※５　経済的理由等で入学料・授業料の納入が著しく困難であると認められる者については、選考の上、免除又は徴収猶予する制度があります。詳細については合格者にお知らせします。

（免除又は徴収猶予を申請したあとに入学辞退を希望する場合は、入学料を納付する必要がありますのでご注意ください。）

※６　入学手続期間内に入学手続を行わない者は、入学辞退者として取り扱います。

８．注意事項

(1) 必要な書類等がすべてそろっていない場合には受付できないので、出願の際には十分確認してください。

(2) 出願書類受付後は、提出書類の返却及び検定料の返還はしません。
また、次の場合は検定料の返還請求ができます。
① 検定料を払い込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合。
② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合。
③ 出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書等が提出された場合。

返還請求の方法は、所定の返還請求書（※）に必要事項を記入し押印の上、振込金受付証明書又は収納証明書の原本を添付し、下記送付先へ簡易書留にて速やかに送付してください。
（封筒には「検定料返還請求書在中」と朱書してください。）
なお、上記③の場合は、地方公共団体の発行する罹災証明書も添付してください。
送付先　〒338-8570　さいたま市桜区下大久保 255　埼玉大学財務部経理課出納担当
（返還は、請求書受理後 2 ヶ月程度かかります。）
（※）返還請求書は、本学ホームページからダウンロードして入手してください。
http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/henkanseikyu.pdf

(3) 出願書類受付後は、いかなる理由があっても記載事項の変更は認めません。ただし、住所、電話番号に変更があった場合には、理工学研究科支援室理工研係まで連絡してください。

(4) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。

(5) 出願手続等に不明の点がある場合は、理工学研究科支援室理工研係(TEL 048-858-3430)に照会してください。

９．長期履修学生制度について

職業を有しているなどの理由により、標準の修業年限（2 年）で修了が難しい場合、その修業年限を延長し、一定の期間（最長 4 年）内で計画的にカリキュラムを履修することにより、修了することができる「長期履修学生制度」を適用することができます。

Ⅲ. 【令和３年４月入学】 埼玉大学大学院理工学研究科　博士前期課程
理工学教員入試学生募集要項（第３次募集）

中学校、高等学校、高等専門学校などの理工系教員には、通常の教科科目の授業のほかに多くのことが要請される。最新の科学・技術情報を取り入れた教材・授業案・実験実習プログラムの作成、科学クラブなどでの課外活動の適切な指導、最新の情報に基づいた適切な進路指導、などである。また、大学を卒業して教職に就いた教員が上級の職に就くためには、大学院修士課程程度の授業を履修し専修免許を取得しなければならない。このような、リカレント教育および知識と技術の向上の教育を受け、修士の学位を取得し、専修免許を得たいとの要望は多い。本入試選抜は、このような教員の受け入れのために実施するものであります。

１．募集人員

専攻名	コース名	募集人員	申請可能な専修免許状
物理機能系専攻	物理学コース	１名	中学・高校　理科
	機能材料工学コース		中学・高校　理科
化学系専攻	基礎化学コース	１名	中学・高校　理科
	応用化学コース		中学・高校　理科
数理電子情報系専攻	数学コース	１名	中学・高校　数学

令和３年度入学者の申請可能専修免許状は、申請可能な専修免許状欄記載の免許教科・種別のとおりです。

注）指導教員の定年退職等により受け入れない場合があるので、希望する指導教員と出願前に十分に相談し出願してください。

２．出願資格

現在就業している中学校、高等学校、高等専門学校の理工系教員（「国公私立の教諭で、所属長から認められた者」又は「現職のまま時間外や休暇・休日に履修して学位を取ることを希望する者」）で次の各号のいずれかに該当する者

(1) 日本の大学を卒業した者
(2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
(3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者
(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
(5) 文部科学大臣の指定した者
(6) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者（【注】参照）

【注】出願資格(6)で出願しようとする者については、個別の出願資格審査を行うので、あらかじめ本研究科へ申し出て、次の書類を**令和３年１月６日（水）までに**本研究科に提出してください。

① 入学試験出願資格個別審査申請書‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥（指定様式 1）
② 経歴書‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥（指定様式 2）
③ 入学希望理由書‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥（指定様式 3）
④ 成績証明書
⑤ 卒業証明書又は在籍証明書（入学年月日及び在籍期間が記載されたもの）
⑥ その他本研究科で必要と認めたもの

※ 出願資格(6)に該当する者とは、①短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他教育施設の修了者等であること。②大学教育修了までの学校教育の課程が 16 年に満たない国において大学教育を修了した者で、大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において研究生、研究員等として相当期間（おおむね１年以上とする）研究に従事しており、22 歳に達したものであること。

入学試験出願資格認定審査は、本研究科において行い、これが終了するまで出願書類の受理を保留します。

出願資格について疑問がある場合は、理工学研究科支援室理工研係（TEL 048-858-3430）に照会して

ください。

３．出願手続

(1) 出願期間
令和３年１月７日（木）から１月 13 日（水）まで。
受付時間は、９時から 16 時まで。

(2) 提出書類等

提出書類等	注意事項
入学志願票・受験票・写真票	本研究科所定の用紙に必要事項を漏れなく記入してください。写真は、出願前３ヶ月以内に撮影した正面脱帽上半身のものを指定欄に貼付してください。
卒業証明書・成績証明書	出身大学等の学長又は学部長が作成し、厳封した卒業証明書及び成績証明書を提出してください。
検定料	30,000 円 ① 本研究科所定の「振込依頼書」により、最寄りの金融機関から振込んでください。 ② コンビニエンスストアで払い込んでください。 別紙案内書「コンビニエンスストアでの検定料払い込み方法」を参照ください。出願書類を各自で印刷した場合の番号入力については、生年月日（西暦）を８桁の数字にして入力してください。 ※ 出願期間を過ぎると受付できないので、早い時期(出願期間前でも可能) に検定料を振込んでください。 (注)検定料の免除について 学資負担者が令和２年４月１日から出願時までに、災害救助法が適用された地域（災害救助法適用地域）で被災した場合で、地方公共団体が発行する全壊・流失・半壊の罹災証明を得られた志願者の検定料を免除します。 検定料の免除を希望する志願者は、本学ホームページ上から検定料免除願をプリントアウトし、必要事項を記入のうえ、罹災証明書等を添付して出願書類と同時に提出してください。（この場合は、検定料を払わないでください。） また、出願時に罹災証明書等を提出できない場合は、検定料を払い込んだうえ、検定料免除願のみを提出してください。後日、罹災証明書等を提出した場合に検定料を還付します。
振込金受付証明書等貼付用紙	本研究科所定の用紙に検定料を振り込んだ金融機関等が証明した「振込金受付証明書」又は「収納証明書」を貼付したもの。
受験許可書	在職している学校の所属長の受験許可書（本研究科所定の用紙による）を提出してください。
志望調査書	数学コース及び物理学コース志願者のみ提出してください。様式について詳細はお問い合わせ下さい。(TEL 048-858-3430)
受験票等送付用封筒	定形(12cm×23.5cm)の封筒に住所､宛名及び郵便番号を明記し､94 円切手を貼付したもの。

（注）提出書類のうち外国語によるものは、日本語または英語の訳をつけてください。

(3) 出願方法
入学志願者は、上記の提出書類等を一括し、所定の期間内に持参又は郵送により提出してください。
なお、提出書類を郵送する場合は、書留郵便として封筒の表に「大学院理工学研究科博士前期課程入学志願書類在中」と朱書きの上、締切日までに必着するよう送付してください。

(4) 書類提出先
338-8570　さいたま市桜区下大久保 255　埼玉大学大学院理工学研究科支援室理工研係

４．障がい等のある入学志願者の事前相談について（17 ページ参照）

５．選抜方法等
(1) 入学者の選抜は、学力検査（口述試験）及び出願書類の審査を総合して行います。
(2) 口述試験の配点は、100 点とします。

(3) 学力検査

区分	日時	試験内容
口述試験	令和 3 年 2 月 10 日（水） 時間等詳細については後日連絡	専門科目全般について

※　口述試験はコースごとに行う。
※　口述試験の資料となる小論文等を書かせることがあります。

(4) 試験場

本学理学部・工学部（さいたま市桜区下大久保 255）

京浜東北線　北浦和駅西口下車　埼玉大学行バス約 15 分
埼京線　南与野駅下車　埼玉大学行バス約 10 分

（※南与野駅埼玉大学行（経由）バス停は南与野駅北入口及び南与野駅西口があります。南与野駅西口からの便は少ないので注意してください。）

(5) 試験室の案内及び諸注意事項は、受験票と同時に送付します。なお、2 月 4 日（木）までに受験票が未着の場合は、理工学研究科支援室理工研係に照会してください。（TEL 048-858-3430）

6．合格者の発表

合格者の発表は、令和 3 年 3 月 8 日（月）10 時に本学理工学研究科の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には理工学研究科支援室理工研係で受験票と照合の上、合格通知書と入学手続関係書類を交付します。なお、当日受領しなかった者には、郵送します。

7．入学手続

(1) 入学手続日　令和 3 年 3 月 25 日(木）及び 3 月 26 日（金）9 時から 17 時まで。
(2) 提出書類　埼玉大学大学院理工学研究科（博士前期課程）受験票
その他本学の指定する書類等（合格者に通知します）
(3) 納付金　入学料・授業料
令和 3 年度入学者については、入学料は 282,000 円。
授業料は（半期分）267,900 円、（年額）535,800 円。

入学手続は本学が指定した提出書類等を本人又は代理人が直接大学に持参してください。
なお、郵送による入学手続も可能です。詳細については合格者に知らせます。

※1　授業料の納付については、希望により前期分の納付の際に後期分も併せて納付することができます。
※2　前期授業料については、入学手続日に納付しないときは令和 3 年 4 月中に納付することになります。
入学手続を行い入学辞退を認められた者が令和 3 年 3 月 31 日（水）17 時までに返還の申し出を行った場合、当該授業料相当額は返還します。
※3　入学時には上記入学料のほか、学生教育研究災害傷害保険など若干の諸経費が必要となります。
※4　在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
※5　経済的理由等で入学料・授業料の納入が著しく困難であると認められる者については、選考の上、免除又は徴収猶予する制度があります。詳細については合格者に知らせます。
（免除又は徴収猶予を申請したあとに入学辞退を希望する場合は、入学料を納付する必要がありますのでご注意ください。）
※6　入学手続期間内に入学手続を行わない者は、入学辞退者として取り扱います。

8．注意事項

(1) 必要な書類等がすべてそろっていない場合には受付できないので、出願の際には十分確認してください。
(2) 出願書類受付後は、提出書類の返却及び検定料の返還はしません。
また、次の場合は検定料の返還請求ができます。
① 検定料を払い込んだが、出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合。
② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合。
③ 出願時に検定料免除を申請し、後日、本学に罹災証明書等が提出された場合。

返還請求の方法は、所定の返還請求書（※）に必要事項を記入し押印の上、振込金受付証明書又は収納証明書の原本を添付し、下記送付先へ簡易書留にて速やかに送付してください。
（封筒には「検定料返還請求書在中」と朱書してください。）
なお、上記③の場合は、地方公共団体の発行する罹災証明書も添付してください。

送付先　〒338-8570　さいたま市桜区下大久保 255　埼玉大学財務部経理課出納担当
（返還は、請求書受理後 2 ヶ月程度かかります。）
（※）返還請求書は、本学ホームページからダウンロードして入手してください。
http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/henkanseikyu.pdf

(3) 出願書類受付後は、いかなる理由があっても記載事項の変更は認めません。ただし、住所、電話番号に変更があった場合には、理工学研究科支援室理工研係まで連絡してください。
(4) 提出書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。
(5) 出願手続等に不明の点がある場合は、理工学研究科支援室理工研係(TEL 048-858-3430)に照会してください。

９．長期履修学生制度について

職業を有しているなどの理由により、標準の修業年限（2 年）で修了が難しい場合、その修業年限を延長し、一定の期間（最長 4 年）内で計画的にカリキュラムを履修することにより、修了することができる「長期履修学生制度」を適用することができます。

Ⅳ．障がい等のある入学志願者の事前相談について

本学に出願を希望する者で、身体等に障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、次により本学へ事前相談の申請を行ってください。
なお、不明な点又は事前相談の締切日までに申請することができない場合には事前相談担当までご相談ください。
連絡先：〒338-8570　さいたま市桜区下大久保 255
埼玉大学大学院理工学研究科支援室理工研係
TEL 048-858-3430（平日 9 時～17 時）相談書提出期限：令和 3 年 1 月 6 日（水）

(1) 申請方法
申請する場合は所定の書式（※）に診断書（発行後６カ月以内の原本）及び身体障害者手帳を所有の者はその写しを添えて提出することとし、必要な場合は、本研究科において当該志願者又は保護者若しくはその立場を代弁しうる者との面談をすることがあります。
（※）申請書は、本学ホームページからダウンロードして入手してください。
http://www.saitama-u.ac.jp/entrance/exam_info/consultation/hairyo-shinsei.pdf

(2) この申請で、受験許可を得た場合は、出願書類を提出の際、その旨を上記連絡先に連絡してください。

(3) この申請で受験許可を得て、出願を辞退若しくは出願したが受験しない場合は、速やかに上記の連絡先に電話連絡をするとともに、ハガキ又は手紙で通知してください。

Ⅴ．入試情報の開示について

埼玉大学大学院理工学研究科 博士前期課程では、入試情報について、次のとおり開示・提供します。

○　請求に基づき開示する情報
入試成績の合計点

○　開示請求方法
・対 象 者　本入試を受験し、<u>不合格となった者</u>に限ります。

・請求方法　郵送の場合は、「埼玉大学大学院理工学研究科　博士前期課程　入試情報開示請求書」（募集要項に添付）、返信用封筒（本人の住所、氏名を明記し、簡易書留郵便 404 円の切手を貼った長形 3 号封筒）及び受験票を同封してください。
窓口の場合は、「埼玉大学大学院理工学研究科（博士前期課程）入試情報開示請求書」（募集要項に添付）を提出してください。その際、受験票を提示してください。

・請求期間　令和 3 年 3 月 16 日（火）～3 月 17 日（水）

・請 求 先　〒338-8570　さいたま市桜区下大久保 255
埼玉大学大学院理工学研究科支援室理工研係
（注）郵送の場合は「大学院入試情報開示請求」と朱書きしてください。

・開示方法　請求期間終了後に郵送又は窓口で交付します。なお、交付日は請求時に連絡します。
窓口で交付を受ける際は、受験票を提示してください

埼玉大学大学院理工学研究科
〒338-8570　さいたま市桜区下大久保 255
ＴＥＬ　０４８(８５８)３４３０

【令和３年４月入学】
埼玉大学大学院理工学研究科（博士前期課程）入学志願票
（第３次募集）

受験番号	※

ふりがな				性　別	選抜区分
氏　名				男 ・ 女	一　　般 社 会 人 理工学教員
Name （English）				国　籍	
	Family name	First name	Middle name		
生年月日	年　　月　　日生			(外国籍の方は記入してください。)	いずれかに○を付けてください。

志望専攻・コース名	希望指導教員名（出願前に研究内容等について十分に打ち合わせしてください。） 環境制御システムコースは第３希望まで、その他のコースは第２希望までを記入してください。物理学コース、数学コース、情報システム工学コースは記入不要です。					
専攻	1					
	2					
コース	3		4		5	

現住所	〒　　－ (電話番号)　　－　　－ (携帯番号)　　－　　－ (email)
合格通知 受信場所	〒　　－ (電話番号)　　－　　－ (携帯番号)　　－　　－

出願資格	出　身 大 学 名	＿＿＿＿＿＿＿＿大学＿＿＿＿＿＿学部＿＿＿＿＿＿学科 年　　月　　卒業･卒業見込（どちらかに○を付けてください。） （本学出身者は学籍番号を記入してください。＿＿＿＿＿＿＿＿）
	その他	

環境システム工学系専攻環境社会基盤国際コース志望留学生の出題希望（**○印が無い場合は日本語での出題となります。**）	英　語　・　日本語 （どちらかに○を付けてください。）
TOEIC・TOEFL、IELTS スコア票提出時期 （生体制御学コース、物理学コース、情報システム工学コース、環境社会基盤国際コース出願者）	出願時提出　・　学力検査時提出 （どちらかに○を付けてください。） ※ 一度提出したスコア表の差し替えはできません。

履歴書	学　　歴 （高校卒業から記入してください。）	年　月	高等学校卒業
		年　月	入学
		年　月	卒業（見込）
		年　月	
	職　　歴	年　月	
		年　月	
	取得（予定）教員免許状	年　月	

【注意】合格通知受信場所に変更が生じた場合は速やかに連絡してください。

【令和３年４月入学】
埼玉大学大学院
理工学研究科（博士前期課程）

受　　験　　票（第３次募集）

受験番号	※
ふりがな	
氏　　名	
志望コース名	
環境システム工学系専攻 環境社会基盤国際コース志望 留学生の出題希望 （○印が無い場合は日本語での出題となります。）	英語・日本語

写真貼付

（４cm× ３cm）

【令和３年４月入学】
埼玉大学大学院
理工学研究科（博士前期課程）

写　　真　　票（第３次募集）

受験番号	※
ふりがな	
氏　　名	
志望コース名	
環境システム工学系専攻 環境社会基盤国際コース志望 留学生の出題希望 （○印が無い場合は日本語での出題となります。）	英語・日本語

写真貼付

（４cm× ３cm）

◎　注意

１．受験の際は必ず持参してください。
２．入学時まで保存してください。

切り取らないでください。

志願票等の記入上の注意

1. 本票は点線以外で折らないでください。
2. 該当事項を〇でかこみ、※印欄は記入しないでください。
3. 黒または青インキを用いペン（ボールペン可）で記入してください。
4. 字体は楷書又はローマ字活字体、数字は算用数字を用いてください。
5. 希望指導教員名について、環境制御システムコースは第３希望まで、その他のコースは第２希望までを希望指導教員名の欄に記入してください。物理学コース、数学コース、情報システム工学コースは記入不要です。
6. 本学出身者は出願資格の出身大学名欄に学籍番号を記入してください。
7. 留学生は、英語・日本語の何れかでの出題を希望するか、どちらか一方を〇で囲んでください。〇印が無い場合は日本語での出題となります。
8. 合格通知受信場所は、連絡、照会及び合格通知を受け取るところを記入してください。郵便番号は必ず記入してください。
9. 学歴欄は、卒業見込みの場合も必ず記入してください。
10. 教員免許状取得見込みの場合も必ず記入してください。
11. 写真は、受験票・写真票とも同じものを貼付してください。
12. 入学願書提出後は、記載事項の変更を認めません。（合格通知受信場所を除く。）
13. 事実と相違していることを記載したときは、入学後でも入学を取消すことがあります。

コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

お申込みの前に

お申込みの際に、振込依頼書に印字されている番号（8桁）の入力が必要です。振込依頼書をお持ちでない場合は、生年月日（西暦）を8桁の数字にして入力してください。

番号メモ（8桁）								

下記のコンビニ端末にてお支払いください

1 お申込み

セブン-イレブン マルチコピー機

http://www.sej.co.jp

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。

TOP画面の「学び・教育」よりお申込みください。

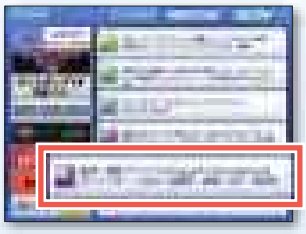
学び・教育 → 入学検定料等支払

LAWSON Loppi / MINISTOP Loppi

http://www.lawson.co.jp　http://www.ministop.co.jp

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。

TOP画面の「各種サービスメニュー」よりお申込みください。



「各種申込（学び）」を含むボタン → 学び・教育・各種検定試験 → 大学・短大、専門、小・中・高校等お支払い

お申込みの大学 をタッチし、申込情報を入力して「払込票／申込券」を発券ください。

＊画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

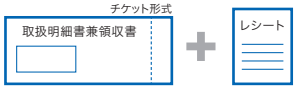
2 お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」（マルチコピー機）または「申込券」（Loppi）が出力されますので、30分以内にレジにてお支払いください。

②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。

「取扱明細書」（マルチコピー機）または「取扱明細書兼領収書」（Loppi）。



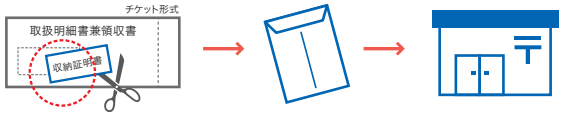
＊お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
＊お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
＊すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

払込手数料（税別）	入学検定料が5万円未満	400円

3 出願

「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の「収納証明書」部分を切り取り、入試要項などの指示に従って郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある糊は使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



※申込み時に入力した8桁の番号が収納証明書に印字されていることを確認してください。

【入試・出願に関するお問い合わせ先】　募集要項に記載の連絡先へお問い合わせください。
【検定料の払込に関するお問い合わせ先】　埼玉大学　経理課出納担当　TEL 048-858-3942（受付時間）平日9:00～17:00
【操作などのお問い合わせ先】　学び・教育サポートセンター　https://e-apply.jp/e/guide/　※コンビニ店頭ではお応えできません。

振 込 金 受 付 証 明 書 等 貼 付 用 紙

金融機関　振込金受付証明書貼付欄

・金融機関から振り込んだ場合は、振込金受付証明書を、太線の中にはがれないようにしっかりと貼り付けること。

・振込金受付証明書に金融機関の受付印が押印されていない場合には、受理できないので注意すること。

コンビニ　収納証明書貼付欄

コンビニで支払った場合は、コンビニで受け取った取扱明細書から「**収納証明書**」部分を切り取り、点線の中にはがれないようにしっかりと貼り付けること。

※「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります。」と記載のある糊は使用しないこと。

大学使用欄

経理確認欄	受験番号

埼玉大学大学院理工学研究科（博士前期課程）

履　　歴　　書　（外国人留学生用）

外国人留学生は必ず提出してください。

Curriculum Vitae

氏　名	自国語		男(M)・女(F) Sex	生年月日 Date of birth	19　年　月　日	年齢 Age		自国の住所 Address in Your Country	
	フリガナ	Family Name First Name Middle Name							
	ローマ字			在留資格 Resident Status		国籍 Nationality		（TEL）	（ ）
		Family Name First Name Middle Name							

		学校名・所在地 Name and Address of School	正規の修学年数 Officially required number of years of schooling	入学及び卒業年月 Year and Month of Entrance and Completion	修業年数 Period of schooling	専攻科目 Major subject if any	学位・資格 Diploma or Degree awarded
初等教育 Elementary Education 小学校 Elementary School		学校名 Name 所在地 Location	年 yrs	入学 from ～ 卒業 to	年 yrs		
中等教育 Secondary Education	中学 Lower	学校名 Name 所在地 Location	年 yrs	入学 from ～ 卒業 to	年 yrs		
中学校及び高校 Secondary School	高校 Upper	学校名 Name 所在地 Location	年 yrs	入学 from ～ 卒業 to	年 yrs		
高等教育 Higher Education 大学 Undergraduate Level		学校名 Name 所在地 Location	年 yrs	入学 from ～ 卒業 to	年 yrs		
大学院 Graduate Level		学校名 Name 所在地 Location	年 yrs	入学 from ～ 卒業 to	年 yrs		
以上を通算した全学校教育修学年数 Total			年 yrs	TOTAL			

	研究機関名 Name of Research Insutitution	所在地 Address	研究期間 Duration of resarch	年数 yrs
研究歴 Research Activities			～	
	勤務先名 Name of Organization	所在地 Address	勤務期間 Period of employment	年数 yrs
職歴 Employment Record			～	
	教育機関名 Name of Educational Insutitution	所在地 Address	履修期間 Period of study	年数 yrs
日本語の学習歴 Japanese Language Education			～	

※日本語で記入してください。ただし、自国の住所欄は漢字又は英語で記入してください。

※数字は算用数字を用いてください。 ※年号はすべて西暦としてください。 ※固有名詞はすべて正式な名称とし、一切省略しないでください。

埼玉大学大学院理工学研究科（博士前期課程）

令和　　年　　月　　日

【令和３年４月入学】第３次募集

埼玉大学大学院理工学研究科［ 博士前期課程 ］志望調査書

（物理学コース志願者）

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

入学後の希望研究分野（素粒子理論、宇宙・原子核理論、物性理論、宇宙線・宇宙物理、原子核実験、物性実験）を第３希望まで選び、各希望研究分野に対して指導を希望する教員名（複数名でもよい）を記入してください。

	研究分野	教員名（希望順に書くこと）
第１希望：		
第２希望：		
第３希望：		

なお、各研究分野の教員名は以下の通りです。

素粒子理論	谷井義彰教授、佐藤丈准教授、仁尾真紀子連携准教授
宇宙・原子核理論	望月優子連携教授、江幡修一郎助教
物性理論	品岡寛助教、星野晋太郎助教
宇宙線・宇宙物理	田代信教授、寺田幸功准教授、望月優子連携教授、 大朝由美子准教授（教育学部・併任教員）、佐藤浩介准教授 勝田哲助教
原子核実験	鈴木健教授、山口貴之准教授、上坂友洋連携教授
物性実験	佐藤一彦教授、小坂昌史准教授、谷口弘三准教授、 道村真司助教、小林拓矢助教

各教員の詳しい研究内容は、物理学コースのホームページ http://phy.saitama-u.ac.jp/の研究室案内を参照してください。

受験番号	※

令和　　年　　月　　日

【令和３年４月入学】第３次募集
埼玉大学大学院理工学研究科［博士前期課程］志望調査書
（数学コース志願者）

氏　　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

１．卒業研究やその他で、これまでに学習してきた数学の内容や興味を持った定理などを説明してください。（数学書や論文などを引用する場合は著者等を明示してください。）

２．入学後の希望研究分野（代数、幾何、解析など）及び希望指導教員名（より詳細な研究希望があれば、その内容も記入してください。指導教員については複数名や「希望なし」でも結構です）

受験番号	※

令和　　年　　月　　日

【令和３年４月入学】第３次募集

埼玉大学大学院理工学研究科 ［博士前期課程］ 志望調査書

（情報システム工学コース志願者）

氏名 _____

- 入学後の希望指導教員名を第５希望まで記入してください。
- 希望指導教員（第１希望）との相談の有無について、該当箇所にチェックしてください。

※ 第５希望まで記入のない場合は配属において不利になることがあります。
※ 教員の退職・転出や実験機器の数、研究室の収容人員の制限等により、第１希望の研究室に配属できないことがあります。ご了承ください。

希望指導教員名

第１希望：

第２希望：

第３希望：

第４希望：

第５希望：

□ 出願に先立ち、希望指導教員（第１希望）と十分に相談しました。

※ 相談した上で □ にチェック（✔）を入れてください。
なお、募集要項に記載の通り、希望する指導教員と出願前に十分に相談してから出願してください。

※ 記載可能な指導教員名は以下の通りです。

- 吉田 紀彦 教授
- 重原 孝臣 教授
- 島村 徹也 教授
- 内田 淳史 教授
- 吉浦 紀晃 教授
- 小室 孝　教授
- 小林 貴訓 教授
- 吉川 宣一 准教授
- 山田 敏規 准教授
- 後藤 祐一 准教授
- 大久保 潤 准教授
- 安積 卓也 准教授
- 松永 康佑 准教授

各教員の詳しい研究内容は、情報システム工学コース（工学部 情報工学科）の教職員紹介ページを参照してください。
http://www.ics.saitama-u.ac.jp/staff/

受験番号	※

【令和３年４月入学】第３次募集

埼 玉 大 学 大 学 院 理 工 学 研 究 科 ［博 士 前 期 課 程］

志　　望　　調　　査　　書

（環境制御システムコース専用）

氏名 _____

1. 卒業研究の内容を記入して下さい。卒業研究を行っていない場合は、大学でこれまで学習してきた内容から、任意のテーマを設定し、そのテーマについて習得したことについて、自分ではどう考えるのかをまとめて記入して下さい。

2. 博士前期課程に入学した場合に、どのような研究テーマに取り組みたいと思うか記入して下さい。

受験番号	※

受験番号	※

受　験　許　可　書

氏　名

年　　月　　日生

上記の者が、【令和３年４月入学】（第３次募集）埼玉大学大学院理工学研究科（博士前期課程）の入学試験を受験することを許可します。

令和　　年　　月　　日

埼玉大学大学院理工学研究科長　殿

住　　所

所属機関

所 属 長　　印

埼玉大学大学院理工学研究科（博士前期課程）入試情報開示請求書

令和　　年　　月　　日

埼玉大学大学院理工学研究科長　殿

申請者

郵便番号＿＿＿＿－＿＿＿＿

住　　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

下記のとおり、入学試験の成績について情報開示を申請します。

記

入　学　試　験　年　度	【令和３年４月入学】（第３次募集）入学試験
受　　験　　番　　号	
出願課程・専攻・コース	博士前期課程　　専攻 コース
情報開示を申請する内容	入試成績の合計点

（注）１．本人確認のため、受験票を同封してください。なお、受験票を紛失した場合は、本人を確認できる身分証明書等（運転免許証の写し、パスポートの顔写真及び住所の記載された箇所の写し等）を同封してください。
返信用封筒（本人の住所・氏名を明記のうえ、簡易書留郵便 404 円分の切手を貼った長形３号「12cm×23.5cm」封筒）を同封してください。
２．窓口で請求及び提供を受ける場合は、受験票を提示してください。この場合 404 円分の切手は不要となります。

埼玉大学記入欄		
確 認	１．受験票 ２．身分証明書（　　）	受付番号
受理日　令和　　年　　月　　日		

指定様式 1

令和　　年　　月　　日

埼玉大学大学院理工学研究科長　殿

令和３年４月入学（第３次募集）
埼玉大学大学院理工学研究科［博士前期課程］

入学試験出願資格個別審査申請書

私は、出願資格の個別審査を受けたいので、申請いたします。

出願資格		※学生募集要項に記載の出願資格の何号で出願するか記入してください。
志望専攻 ・コース	専　攻 コース	
フリガナ 氏　　名	印	
フリガナ 現住所	〒 Tel（　　）　　－	
フリガナ 連絡先	〒 Tel（　　）　　－	
添付書類	1．最終学校の「成績証明書」 2．最終学校の「卒業・修了（見込）証明書」 3．「入学希望理由書」 4．「経　歴　書」	

指定様式 2

令和　　年　　月　　日

令和３年４月入学（第３次募集）

埼玉大学大学院理工学研究科［博士前期課程］

経　　歴　　書

氏　　名　　印
性　　別　　男・女
生年月日　　年　　月　　日生

○最終学歴

入学　　年　　月 ～ 卒業・修了（見込） 年　　月	学校名

○上記以外の学修歴、職歴、実務経験歴及び活動歴等がある場合は、年代順に、その内容についても詳しく記入して下さい。

期　　間 （年　　月～　年　　月）	内　　容

指定様式 3

令和　　年　　月　　日

令和３年４月入学（第３次募集）

埼玉大学大学院理工学研究科［博士前期課程］
入　学　希　望　理　由　書

氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

埼玉大学大学院理工学研究科［博士前期課程］＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿専攻

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿コースに別紙の理由により入学を希望します。

別　紙